

新潟医療福祉学会誌 和文論文投稿規程

Niigata Iryō Fukushi Gakkai-shi [Journal of the Niigata Society of Health and Welfare]

新潟医療福祉学会誌発刊の目的：グローバルな情報発信の促進

学会員の保健・医療・福祉・スポーツ分野における研究を推進し、主として日本国内関係者と科学的情報を共有する目的のため学会員の研究成果の発信機能を強化する。このために和文もしくは英文の掲載を認める。なお、英文論文は“Niigata Journal of Health and Welfare”の“Instruction to Authors”に従って作成し、和文要旨（600字以内）を添えて投稿すること。

1. 投稿資格

新潟医療福祉学会（以下、学会）もしくは本誌編集委員会より依頼した場合を除き、投稿者（複数著者の場合には筆頭または責任著者）は学会会員に限る。

2. 内容

- 2.1 保健、医療、福祉、スポーツもしくは教養教育やそれらの関連領域に関する学術的内容で、他誌に掲載されていないもの、および他誌に投稿中でないものとする。
- 2.2 投稿区分は、①原著論文、②症例・事例・調査報告、③その他、とし、その具体的内容の指針は以下に示す。
 - ① 原著論文：主題に沿って行われた実験や調査の報告であり、独創的かつ新たな科学的知見をもたらすもの。
 - ② 症例・事例・調査報告：関連する研究者等に「知の共有」のメリットを与え得るもの。仮説検証の意図を持たずとも、また、原著論文ほどの独創性を含まなくとも良い。
 - ③ その他：国内外の各種学術集会・研究会などの内容紹介、学会からのニュースレター、学会会員より寄せられた意見等、本誌編集委員会によって掲載が認められたもの。

3. 投稿の受付、受理、掲載

- 3.1 投稿にあたっては、原稿はWord形式で、投稿誓約書と投稿論文チェック表はPDFファイルに変換して学会事務局宛（gakkai@nuhw.ac.jp）に電子メールで送信するものとする。
- 3.2 論文の掲載許可が本誌編集委員会より通知されたら、速やかに最終原稿をWord形式で学会事務局宛（gakkai@nuhw.ac.jp）に電子メールで送信するものとする。
- 3.3 投稿誓約書と投稿論文チェック表は、ホームページ（<http://www.nuhw.ac.jp/gakkai/>）からダウンロードできる。
- 3.4 論文掲載の可否は、査読者による審査を経て本誌編集委員会によって最終決定される。
- 3.5 掲載の順序は、投稿区分においては①原著論文、②症例・事例・調査報告、③その他とし、各区分内においては原則として掲載

許可順とする。

- 3.6 校正は原則として初校のみ著者校正とするが、その際に大幅な内容の変更や追加は認めない。

4. 著作権

本誌に掲載された論文などの著作権は学会に帰属するものとし、その承諾無くして他誌に掲載することを禁ずる。

5. 倫理および利益相反

- 5.1 本誌に掲載される論文等は、倫理面に十分配慮されたものであることを原則とする。
- 5.2 人体ならびにヒト組織を対象とした研究は、世界医師会（1964）の「ヘルシンキ宣言」もしくは厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」に則ったものでなくてはならない。
- 5.3 ヒト遺伝子を対象とした研究は、文部科学省、厚生労働省および経済産業省の「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」に則ったものでなくてはならない。
- 5.4 実験動物を対象とした研究は、日本国内の動物実験に関連する諸法規・指針等に則ったものでなくてはならない。
- 5.5 倫理審査の承認を得た場合には、研究の主体となった機関の倫理審査に関わる組織が発行した承認書等の承認番号を記載するものとする。
- 5.6 投稿論文中に利益相反に該当する記述が存在する場合、存在しない場合いずれもその旨を記載するものとする。

6. 掲載料

- 6.1 掲載料は無料とするが、執筆規定3.6.4および3.7に該当する場合には別途料金を徴収する。
- 6.2 別刷りを希望する場合には、別途料金を徴収する。

附則

1. 本規程は2015年3月17日から施行する。
2. 本規程は2016年3月14日から施行する。
3. 本規程は2018年3月16日から施行する。
4. 本規程は2020年3月18日から施行する。
5. 本規程は2021年3月31日から施行する。

新潟医療福祉学会誌 和文論文執筆規程

1. 言語

原則として、常用漢字および新仮名づかいによる日本語にて執筆するものとする。

2. 用紙および書式

A4 判の用紙を用い、横書きにて一行 32 字×一頁 25 行(ダブルスペース)をもって一枚とする。ファイル形式は、Microsoft Word にて読み取り可能な形式とする。使用フォントは、和文においては MS 明朝、英数字においては Times New Roman を推薦フォントとし、フォントサイズは 11 ポイントとする。表紙から図表まで通しの行番号、頁番号を明記する。

3. 原稿の形式

3.1 表紙(1 頁目)は、以下の構成とする。

- a) 投稿区分
- b) 表題
- c) 著者名
- d) 所属機関
- e) 責任著者および連絡先(責任著者名、所属機関、住所、E-mail アドレス)

3.2 和文要旨(2 頁目)は、以下の構成とする。

- a) 表題
- b) キーワード(5 語以内)
- c) 要旨本文(600 字以内)

3.3 英文要旨(3 頁目)は、以下の構成とする。

a) Title

※Title は最初の単語の先頭文字のみ大文字とし、以降は固有名詞を除いて小文字で記す。

- b) Author name
- c) Abstract (300 words 以内)
- d) Keywords (5 語以内、小文字で記す)

3.4 本文は、原著論文では原則として「Ⅰはじめに」「Ⅱ方法」「Ⅲ結果」「Ⅳ考察」「Ⅴ結論」とし、その後に「利益相反」の見出しを番号を付けずに記載する。

3.4.1 倫理的配慮の記載が必要な場合は「Ⅱ方法」に記載し、研究の主体となった機関の倫理審査に関わる組織が発行した承認書等の承認番号を記載する。

3.4.2 謝辞の記載が必要な場合は「利益

相反」の前に「謝辞」の見出しを番号を付けずに記載する。

3.4.3 小見出しの番号は、1)、1)、(1)、①の順に表記する。

3.5 文献は最後に配置し、その番号は本文中の出現順に 1)、2)、3) …とし、本文中の該当箇所には上付き 1/3 にて¹⁾、²⁾⁻⁵⁾、^{3)、5)}のように表記する。記載方法については、以下を原則とする。

a) 雑誌の場合

著者名:論文名, 雑誌名, 巻数(号数): 初頁-終頁, 発行年.

(例) 星孝, 粟生田博子, 佐藤成登志ら: OSCE の準備学習期間における学生の主体的学習活動の検討, 新潟医療福祉学会誌, 14 (2): 2-9, 2014.

Onishi H, Oyama M, Soma T, et al.: Neuromagnetic activation of primary and secondary somatosensory cortex following tactile-on and tactile-off stimulation, Clin Neurophysiol, 121 (4): 588-593, 2010.

b) 単行本の場合

著者名:書名, 発行者名, 版数, 初頁-終頁, 発行地, 発行年.

(例) 石塚忠雄:新しい靴と足の医学, 金原出版, 第1版, 122-137, 東京, 1992.

c) インターネット上の情報の場合

web ページの題名と URL、アクセス年月日を明記する。Web ページの作成者がわかる場合は、ページ名の前に明記する。

(例) 厚生労働省, 平成 26 年(2014) 人口動態統計の年間推計, <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/suikou14/>, 2016 年 3 月 2 日.

なお、著者が 3 名を超える場合は 3 名で表記を打ち切り、和文献においては「ら」、英文文献においては「et al.」とする。著者名は、英文文献においては Yamamoto M のように表記する。書誌名については、和文誌においては医学中央雑誌刊行会の提供する収載誌リスト、英文誌においては

Index Medicus の提供する収載誌リストによる略名を表記するものとする。発行年はいずれも西暦表記とする。また、DOI にて検索可能な場合には、その ID を発行年の後に doi:10.1021/jo0349227 のように明記することが望ましい。

- 3.6 図表は以下の要件で作成し、文献の後に一頁に 1 点ずつ記載する。また、図表は各 1 点を原稿枚数で 0.5 枚としてカウントする。

3.6.1 フォーマット形式は、Microsoft Word にて読み取れるファイルへ貼り付け可能な形式とし、その大きさは刷り上がりと同様になるように作成する。

3.6.2 各図表にはそれぞれ本文中の出現

順に通し番号とタイトル、説明文をつける。

3.6.3 本文中に挿入箇所を赤字で指示する。

3.6.4 白黒を原則とするが、カラー印刷を希望する場合には別途料金を徴収する。

3.7 原稿は、「2. 用紙および書式」で指示された体裁で 15 枚以内にて執筆するものとし、これを超えた場合は別途料金を徴収する場合がある。

附則

1. 本規程は 2015 年 3 月 17 日から施行する。
2. 本規定は 2016 年 3 月 14 日から施行する。
3. 本規程は 2018 年 3 月 16 日から施行する。
4. 本規程は 2019 年 3 月 18 日から施行する。
5. 本規程は 2020 年 3 月 18 日から施行する。

投 稿 誓 約 書

新潟医療福祉学会誌

編集委員長 殿

（西暦） 年 月 日

下記の投稿論文は、新潟医療福祉学会研究倫理指針に則って投稿した論文であることを誓約します。また、「新潟医療福祉学会誌」に掲載された暁には、その著作権を新潟医療福祉学会に譲渡することに同意します。

論文表題：

論文Title：

責任著者名（自署）：

1. 筆頭著者名： _____ ㊞

2. _____

3. _____

4. _____

5. _____

（記入欄が不足する場合には、適宜追加すること）

[学会誌に論文を投稿する会員各位にお願い]

論文の体裁を整えていただくため、原稿をおまとめになる際に下記チェック表の各項目をお確かめの上、原稿と共にお送りくださいますようお願い申し上げます。

新潟医療福祉学会誌 編集委員会

投稿論文チェック表

(西暦) 年 月 日

責任著者名	
所属機関	
論文表題	

■ 投稿区分について該当する項目に✓を記入し、その他の場合は（ ）に内容を記入してください。

- ☐ 原著論文：主題に沿って行われた実験や調査の報告であり、独創的かつ新たな科学的知見をもたらすもの。
- ☐ 症例・事例・調査報告：関連する研究者等に「知の共有」のメリットを与え得るもの。仮説検証の意図を持たずとも、また、原著論文ほどの独創性を含まなくとも良い。
- ☐ その他（ ）：国内外の各種学術集会・研究会などの内容紹介、学会からのニュースレター、学会会員より寄せられた意見等、本誌編集委員会によって掲載が認められたもの。

■ 倫理的配慮について該当する項目に✓を記入してください。

- ☐ 新潟医療福祉学会研究倫理指針に則った論文ですか。
- ☐ 倫理面での配慮はなされていますか。
- ☐ 他の雑誌に投稿していませんか。

■ 用紙・書式・原稿の形式について執筆規程に則っているか、該当する項目に✓を記入してください。

- ☐ A4 判用紙を用い、横書きにて一行 32 字×一頁 25 行をもって 1 枚とし、Word 形式で作成していますか。
- ☐ 日本語は MS 明朝、英語は Times New Roman、文字サイズは 11 ポイントで作成していますか。
- ☐ 表紙から図表まで通しの行番号、頁番号を明記していますか。
- ☐ 投稿区分は適切ですか。
- ☐ 著者名は正しく記載していますか。
- ☐ 責任著者および連絡先に誤りはありませんか。
- ☐ 和文要旨、英文要旨 (Abstract) を記載していますか。
- ☐ 英文の Title は内容を的確に表現していますか。
- ☐ 英文の Title および Abstract はネイティブチェックを受けていますか。
- ☐ 英文の Keywords は適切なものを記載していますか。
- ☐ 原著論文は「Ⅰ はじめに」「Ⅱ 方法」「Ⅲ 結果」「Ⅳ 考察」「Ⅴ 結論」「利益相反」の見出しで本文を構成していますか。(該当しない場合には✓の必要はありません。)
- ☐ 利益相反に関して記載していますか。

- ☐ 倫理的配慮の記載が必要な場合には「Ⅱ 方法」に記載していますか。
（該当しない場合には✓の必要はありません。）
- ☐ 倫理審査の承認を得た場合には承認書等の承認番号を記載していますか。
（該当しない場合には✓の必要はありません。）
- ☐ 謝辞の記載が必要な場合は「利益相反」の前に「謝辞」の見出しを記載していますか。
（該当しない場合には✓の必要はありません。）
- ☐ 文献の記載方法に誤りはありませんか。
- ☐ 文献は出現順に記載していますか。
- ☐ 図表は論文の最後の一頁1点ずつ記載していますか。
- ☐ 図表の挿入箇所を本文中の該当箇所に赤字で指示していますか。
- ☐ 別刷り（実費は自己負担となります）を希望する場合には部数を記入してください。
部（希望しない場合には0ゼロを記入してください。）

- 査読者の希望があれば記入してください。ただし、必ずしも査読依頼を保証するものではありません。

No.	査読者名	所属機関	E-mail アドレス
1			
2			

- その他、投稿規程・執筆規程の各項についても一度確認してください。

下欄は編集委員会用ですので記入しないでください。

投稿受付日	年 月 日	掲載許可日	年 月 日
編集担当者		査読者名	